



「第69回長野県畜産技術研究発表会」を開催します

家畜の疾病予防対策や畜産経営を向上させる手法等、県機関や畜産関係団体の職員等が日頃から積み重ねた研究成果を発表します。

1 日時

令和7年1月17日（金） 10:00～16:40

2 場所

NOSA I 長野会館 6階大会議室
（長野市大字中御所字岡田 79-5 電話：026-217-5800）

3 主な発表内容（別紙のとおり）

- (1) 家畜保健衛生所の発表 10題
各種症例報告、農場の衛生管理手法や家畜衛生指導に関する事例報告 など
- (2) 畜産試験場や畜産関係団体などの発表 12題
家畜の飼養管理手法、飼料栽培・利用手法、繁殖管理の取組事例 など

4 参加者

県機関（家畜保健衛生所、畜産試験場、農業農村支援センター、農業大学校）、
畜産関係団体、畜産関係者など 約100名

5 その他

- (1) どなたも聴講可能です。事前申込の必要はありませんので、当日会場へお越しください。
なお、会場には駐車場がないため、公共交通機関をご利用ください。
- (2) 家畜保健衛生所の発表については、審査により3題を令和7年7月に開催予定の関東甲信越ブロック発表会の長野県代表として選出します。
また、県代表3題のうち1題は全国発表会の関東甲信越ブロック代表として選出されます。（16:20頃発表予定）

都道府県発表会

ブロック発表会※¹

全国発表会※²

↑ 今回の発表

※¹ 関東甲信越ブロック家畜保健衛生業績発表会：7月（長野県）

※² 全国家畜保健衛生業績発表会：9月（東京都）

確かな暮らしを守り、
信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン 3.0
～大変革への挑戦 「ゆたかな社会」を実現するために～

[長野県総合5か年計画推進中]

（問合せ先）

担当 農政部 園芸畜産課 平野

電話 026-235-7232（直通）

026-232-0111（代表）内線 3177

FAX 026-235-7481

E-mail kachiku-boeki@pref.nagano.lg.jp

(別紙)

No.	演 題 名	演者所属
1	代謝プロファイルテストを用いた肉用牛の繁殖成績向上事例	松本家畜保健衛生所
2	乳汁検査における新たな検査法の試みと課題	伊那家畜保健衛生所
3	南信州の畜産振興と地域ブランドの推進	飯田家畜保健衛生所
4	豚熱ワクチン免疫付与に影響する因子の検討 ～養豚経営からのアプローチ～	松本家畜保健衛生所
5	管内2農場の小型ピロプラズマ病の発生	佐久家畜保健衛生所
6	管内3農場における牛伝染性リンパ腫(EBL)清浄化に向けた取組	長野家畜保健衛生所
7	迅速発育型非結核性抗酸菌が分離された乳房炎	伊那家畜保健衛生所
8	県内の野生いのししにおける豚熱ウイルス感染状況の推移	松本家畜保健衛生所
9	採卵鶏農場の環境から継続的に分離された非定型 ST の分子疫学解析	松本家畜保健衛生所
10	若齢牛で発生した B 細胞性リンパ腫2例の比較	松本家畜保健衛生所
11	スマート畜産の導入による効果の検証	綿半ファーム株式会社
12	選別精液と受精卵移植を活用した長門牧場の取り組み	株式会社長門牧場
13	温暖化に対応した自給飼料増産技術の検討	南信州農業農村 支援センター
14	極晩生ソルガムの播種方法の違いが収量等に及ぼす影響	木曾農業農村 支援センター
15	自給飼料作付け拡大に向けた稲発酵粗飼料(イネWCS)専用品種栽培 の推進	松本農業農村 支援センター
16	水田転換畑における子実とうもろこしの湿害対策について	畜産試験場
17	オーチャードグラスの最終刈取り時期が再生と養分の貯蔵に及ぼす影 響	畜産試験場
18	母鶏名古屋種を改良した新しい「信州黄金シャモ」の作出	畜産試験場
19	多産系母豚における自動投薬器を用いた子豚への追加哺乳技術	畜産試験場
20	母牛品種の違いが黒毛和種子牛の増体に与える影響	畜産試験場
21	長野県におけるバルク乳中の脂肪酸組成の現状と指標値の設定	畜産試験場
22	深度カメラを用いた乳牛の体型測定システムの開発	畜産試験場

※演題名、発表順は予告なく変更となる可能性があります。